



国土交通省 北陸地方整備局
新潟国道事務所



国道49号姥ヶ山事故対策事業

12月22日(水) 姥ヶ山ICの退出路(オフランプ)が完成！

～交通渋滞の緩和、追突事故等を削減～

○新潟国道事務所が整備を進めている「国道49号姥ヶ山事故対策事業」では、姥ヶ山ICの交差点改良工事のうち、改良した上り側（阿賀野市方面）退出路（オフランプ）が完成し、下記日時に開通しますのでお知らせします。

【開通日時】12月22日(水) 午前 5時

※通行の際は現地の工事看板、交通誘導員の指示に従ってください。

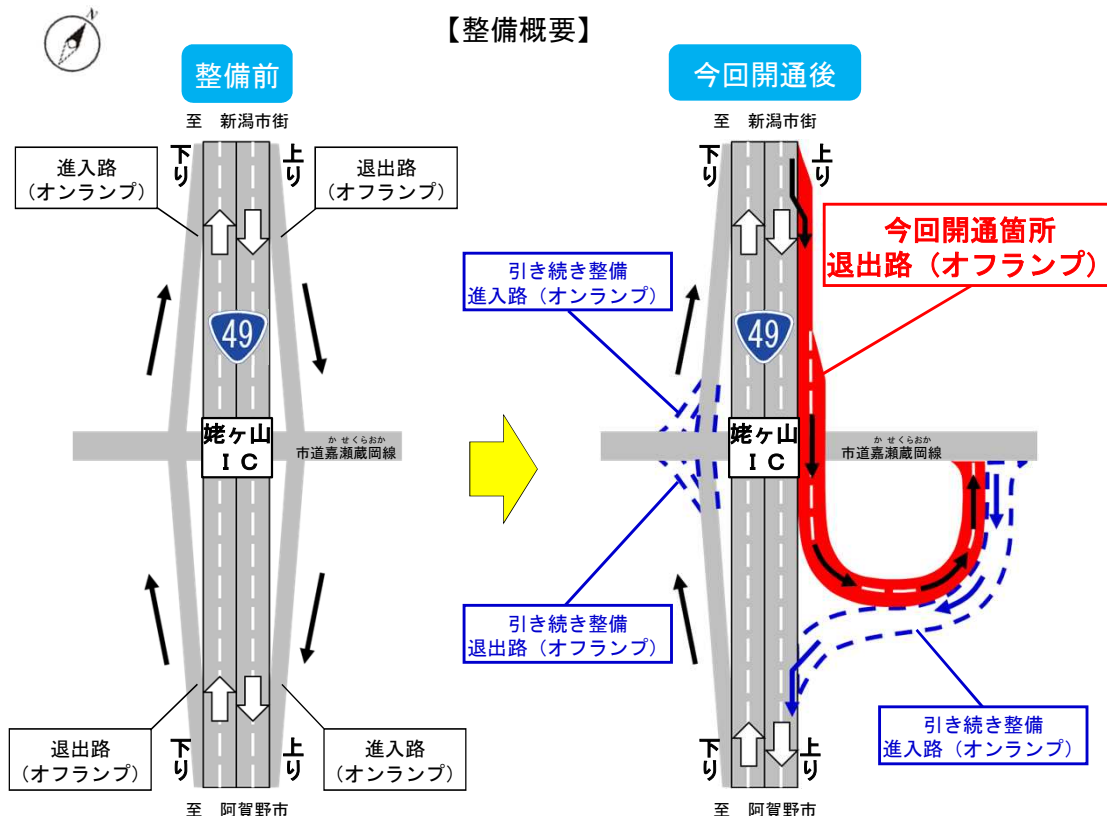
○今回の開通により、国道49号に接続する市道への通行車両の滞留長確保等で、交通渋滞の緩和や、追突等の交通事故を削減する効果が期待されます。

○本事業では、早期完成へ向けて引き続き姥ヶ山ICの交差点改良にかかる工事を行いますので、ご理解・ご協力をお願いします。

【位置図】



【整備概要】



お問い合わせ先

国土交通省 北陸地方整備局 新潟国道事務所

工務第一課長 大島 淑（おおしま はじめ）

新潟市中央区南笹口2-1-65
電話 025-244-2159(代表)

<https://www.hrr.mlit.go.jp/niikoku/>
FAX 025-246-7759



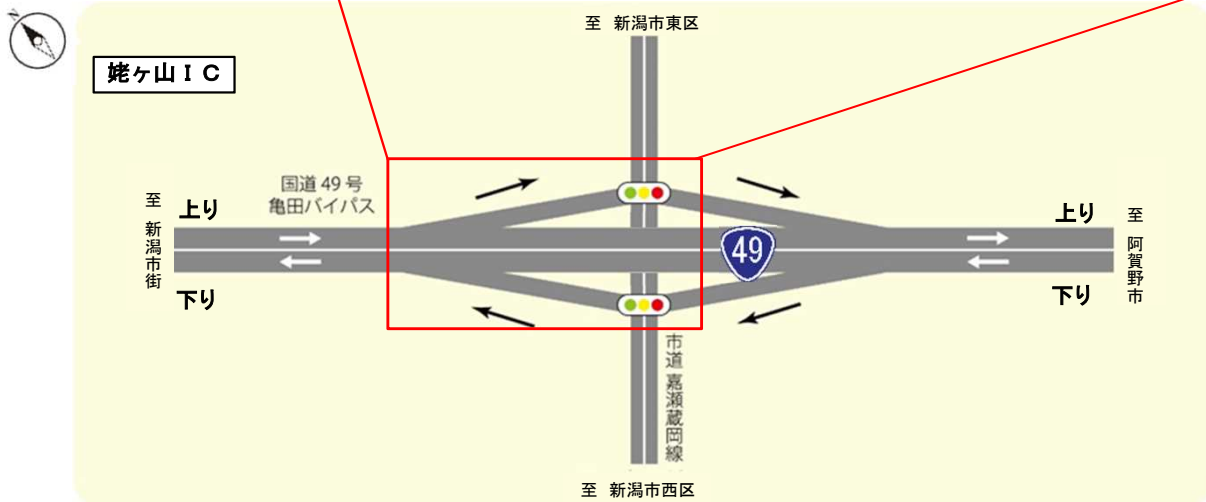
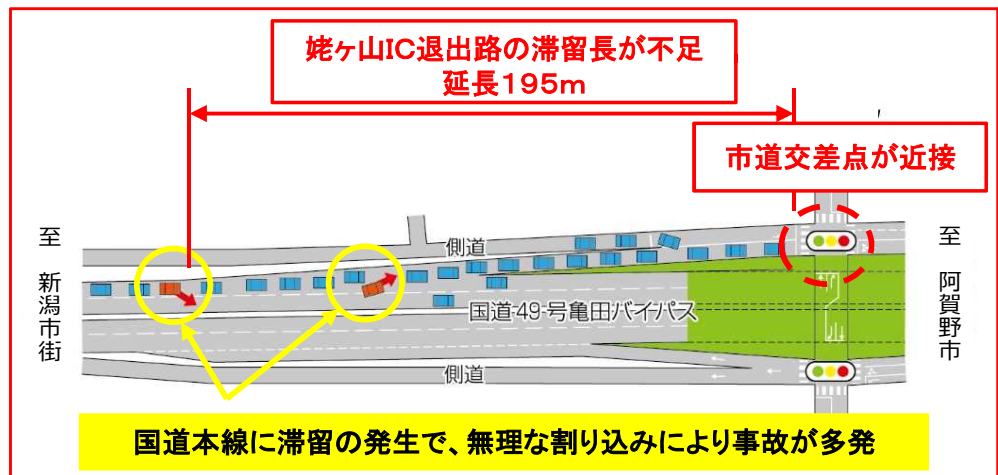
(参考) 国道49号 姥ヶ山事故対策事業の概要

当該箇所は、国道49号姥ヶ山ICと周辺の大型スポーツ施設、工業団地及び病院施設にアクセスする新潟市道嘉瀬蔵岡線かせくらおかが接続する交差点で、交通量が多い地区です。

近接する市道交差点からの渋滞により、国道本線に滞留の発生で、無理な車線変更による車両相互や追突事故が多発しており、事故危険箇所及び事故危険区間に登録されています。

本事業は、交差点改良及び市道交差点位置の変更を行い、滞留長を確保することにより、追突等の事故防止を図り、安全な交通環境を確保するものです。

整備前



整備後

